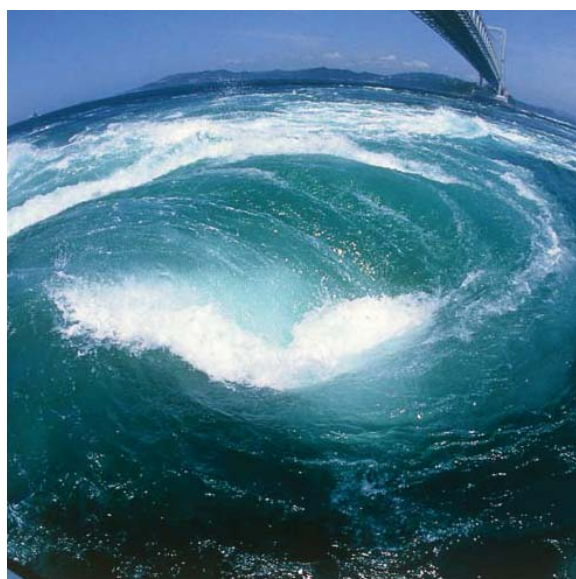


とくしま けん かい がん
徳島県の海岸づくり



とくしまけん かいがん ほぜん きほんけいかく
徳島県海岸保全基本計画

けい かく はん い かい がん 計画の範囲と海岸づくりのテーマ

とくしまけん えんがん えんがんとくせい おう さぬき あ わえんがん き いすいどうにし
徳島県の沿岸は、それぞれの沿岸特性に応じて「讃岐阿波沿岸」「紀伊水道西
えんがん かいふ なたえんがん くぶん
沿岸」「海部灘沿岸」に区分されています。

けいかくさくてい えんがん さくてい えんがん かいがん
計画策定にあたっては沿岸ごとに策定し、また、沿岸ごとに海岸づくりのテー
ま（かいがんほぜん きほんりねん かか ぼうご かんきょう りよう ちょうわ そうごうてき かい
マ（海岸保全の基本理念）を掲げ、防護・環境・利用の調和のとれた総合的な海
がん めざ
岸づくりを目指します。

さぬき あ わえんがん か がわけん かいふ なたえんがん こうちけん きょうゆう
なお、「讃岐阿波沿岸」は香川県と、「海部灘沿岸」は高知県とそれぞれ共有
かか じつげん む かくけん ぶくしせい かいがんせいび すす
のテーマを掲げ、その実現に向け各県の独自性ある海岸整備を進めていきます。

さぬき あ わえんがん ＜讃岐阿波沿岸＞

さぬき あ わえんがん じふた じふた じふた し ぜん きょうせい
讃岐から阿波の豊かな自然と共生し、
にぎわいがあり、
あんぜん せいふく せいふく せいふく せいふく
安全で親しみのある海岸の創出

さぬき あ わえんがん 讃岐阿波沿岸



なると 鳴門うずしお



うみ ウチノ海

きいすいどうにしえんがん ＜紀伊水道西沿岸＞

なると から あなん へ
鳴門から阿南へ
あまの しん せんと ひと いま
暮らしを守り 自然と人が息づく
あひ かいがん
阿波の海岸づくり

かいふ なたえんがん ＜海部灘沿岸＞

かいふ なたえんがん せいふく せいふく せいふく せいふく
海部灘特有の自然と
海岸利用の調和を図り、
あんしん せいふく せいふく せいふく せいふく
安心して暮らせる郷土の海岸づくり



おおみこ かいがん
大神子海岸



みとこわん
水床湾



せんば かいがい
千羽海崖



がもう だみさき
蒲生田岬

とくしまけん かいがん ほぜん きほん けい かく
徳島県海岸保全基本計画とは

■ 総合的な海岸の保全を行うために沿岸の長期的なあり方、海岸保全の方向性などについて定めたものです。

■ 平成11年の海岸法の改正により、国が示した海岸保全基本方針に基づき、地域の意見などを反映して沿岸毎に策定しました。

■ 新しい海岸法の考え方に基づき、従来からの「防護」の目的に加え、「環境」や「利用」にも配慮し、調和のとれた海岸づくりを進めていきます。

かいがんほう もくてき
これまでの海岸法の目的

- 津波・高潮・波浪などの災害から背後の人命・財産を防護するための海岸保全の実施

あたらし かいがんほう おも もくてき
新しい海岸法の主な目的

- 防護・環境・利用の調和のとれた総合的な海岸づくりの推進
- 日常的な海岸管理への市町村の参画など地域とともに歩む海岸づくりの推進

ぼうご
防護

かいがんほう
これまでの海岸法
しょうわ ねんせい
(昭和31年制定)

ぼうご
防護

かいがんほう かいせい
海岸法の改正
へいせい ねん
(平成11年)

かんきょう
環境

りよう
利用

徳島県における海岸づくりのあり方

今後の海岸整備にあたっては、人命・財産の防護対策に加え、自然環境や自然景観の保全及び海岸利用者への配慮も踏まえた総合的な海岸整備に取り組んでいきます。

基本理念

自然と人が息づく、阿波の海岸づくり

防護

安全で安心できる海岸整備

環境

豊かな自然環境の保全と継承

利用

人と自然にやさしい
海岸利用の推進

海岸整備の実施にあたって

- 地域住民の参画と情報公開に努め、地域に根ざした海岸保全を推進していきます。
- 関連行政機関との連携をより強化し、地域住民をはじめとする海岸利用者と協力しながら施策を実施していきます。
- 地域のまちづくりなど関連計画との整合を図った取り組みを進めます。
- 社会情勢の変化や投資効果など様々な要素を踏まえ、必要に応じて計画を柔軟に見直します。
- 必要な調査・研究を進め、新たな技術の活用を図っていきます。

あんぜん あんしん ちいきしゃかい けいせい
安全で安心できる地域社会の形成

たかしお しんすい きげんせい ちいき しぜんかんきょう ほぜん かいがんりよう はいりよ かいがんほぜんしせつ
高潮などによる浸水の危険性がある地域では、自然環境の保全や海岸利用に配慮しつつ、海岸保全施設の整備を推進します。



たいふう たかなみ ひがいじょうきょう
台風などの高波による被害状況



コンクリートブロックなどによる高波対策



安全な臨海地域の形成

あんてい かいがん かくほ
安定した海岸の確保

しんしよくすす かいがん すなほま ほぜん かいふく つと てきせつ どしゃかんり おこな
侵食が進んでいる海岸では、砂浜の保全・回復に努めるとともに、適切な土砂管理を行います。



施設整備による砂浜の回復



大規模突堤



安定した砂浜の再生

じしん つなみ たい ぼうさいたいせい
地震・津波に対する防災体制

- 「逃げる」対策と「防ぐ」対策の連携を図る。
- 「逃げる」対策を優先しつつ、「防ぐ」対策にて「逃げる」対策を助ける。

「逃げる」対策

- ・避難路や避難場所の整備
- ・避難体制の強化



「防ぐ」対策

- ・防潮堤などの整備
- ・津波発生時における水門などの閉鎖対策の強化

しぜん きょうせい かいがん
自然と共生する海岸づくり

じょうりくち や サンゴの ぐんせいち げんしょう 減少しつつある 藻場や干潟などの ぼご ほぜん つと 保護・保全に努めます。



じょうりくち ほご しやりょう の い きせい
ウミガメの上陸地の保護【車両の乗り入れ規制】



ぐんせいち ほご
サンゴの群生地の保護

かいがん ほぜん しせつ せいび
海岸保全施設の整備においては、しぜんかんきょう たい はいりよ 自然環境に対する配慮など、しぜん きょうせい かいがん すす 自然と共生する海岸づくりを進めます。



やちょう せいそくかんきょう ほぜん
野鳥などの生息環境の保全



まつばやし もば ひがた ほぜん
松林や藻場・干潟の保全

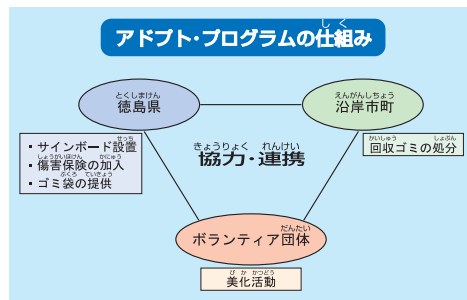


すく しぜんけいかん はいりよ
優れた自然景観への配慮

かいがんあいご いしきけいはつ
海岸愛護への意識啓発

しぜんかんきょう ほぜん はか
自然環境の保全を図るために、かいがんせいそうかつどう かんきょうがくしゅうかつどう すすしん 海岸清掃活動や環境学習活動などを推進します。

かくしゅせいそうかつどう さんか だんたい しえん へいせい ねんどう とくしまけんどほくしせつ
各種清掃活動に参加するボランティア団体を支援するため、平成13年度より「徳島県土木施設アド
プト支援事業」を創設しています。今後は当事業をより推進し、かいがんあいごいしき けいはつ 意識の啓発に努め、美しく
親しまれる海岸づくりに取り組みます



かいがんせいそうかつどう すすしん じゅうじつ
海岸清掃活動の推進【アドプト・プログラムの充実】

した かいがん
親しまれる海岸づくり

ゆた した し ぜん かんきょう い かんきょうがくしゅう た よう り よう たいおう ちいき した かい
豊かな自然環境を活かしたレクリエーションや環境学習などの多様な利用に対応し、地域に親しまれる海
岸づくりを進めます。



かいすいよくじょう り よう
海水浴場としての利用



じ あみ り よう
地びき網などの利用



サーフィンなどの利用

だれ り よう かいがん
誰もが利用しやすい海岸づくり

かいがん あんないひょうしき じゅうじつ かいだん ご かん ろ り べんしせつ か
海岸への案内標識の充実とともに、階段護岸などのアクセス路やトイレなどの便利施設のバリアフリー化
を図ります。



り よう うみ べ こうえん
利用しやすい海辺の公園



うみ べ ちか かいだん ご かん
海辺に近づきやすい階段護岸



しゅうへんしせつ れんけい みち えき
周辺施設との連携(道の駅など)

まも うみ べ
みんなで守る海辺のルールづくり

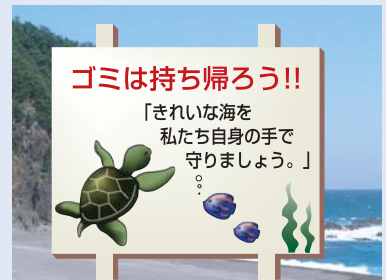
かくしゅ ぎょぎょうかつどう うみ べ きょうぞん かくしゅ り よう たい てきせつ かいがん り よう
各種レクリエーションや漁業活動など海辺で共存している各種利用に対し、適切な海岸利用のためのルー
ルづくりや利用マナーの啓発に努めます。



かくしゅ かつどう きょうぞん
各種レクリエーション活動との共存



ぎょぎょうかつどう きょうぞん
漁業活動との共存



かいがん り よう けいはつ
海岸利用マナーの啓発

TOKUSHIMA



〒770-8570
とくしまけん とくしま し ばんだいちょう ちょうめ ばん ち
徳島県徳島市万代町1丁目1番地

か せん せい び か 河 川 整 備 課 ごう わん ぐう ごと 港 湾 空 港 課 すい さん ざん 課 水 産 課 のうぎようき ばんせい び 課 農業基盤整備課	TEL. 088-621-2574 TEL. 088-621-2587 TEL. 088-621-2473 TEL. 088-621-2454
---	--

R100
古紙配合率100%の
再生紙を使用しています

平成23年8月改訂